



令和4年度事業報告

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

法人名：NP0法人坪井川遊水地の会

1 事業の成果

本会は2015年、平成27年9月に結成された「坪井川遊水地の会」を前身として令和2年12月15日NP0法人として発足した新しい団体である。本年度は3期目を迎える。

各種事業財団が行っている助成事業を主な事業の財源として、4地区約4万5千人のために、会の目的である①河川環境の保全活動、②防災減災に関する活動、③川を生かした地域づくりに関する活動及び④交流ネットワークの構築等の事業に係る事業を実施している。

本年度は①、②及び③の事業について実施したが、④の事業については多くの集客を行う事業がコロナ禍の為に実施不可能だった。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数(名)	受益対象者の範囲及び人数	支出見込み額(千円)
①清掃美化事業	遊水地クリーンアップ作戦(高平台地区)	3月11日 8:00	遊水地(高平台地区)	26	高平台校区 13, 100人	31
	遊水地クリーンアップ作戦(壺川地区)	3月11日 8:00	遊水地(壺川地区)	20	壺川校区 8, 900人	30
	遊水地クリーンアップ作戦(黒髪地区)	3月11日 8:00	遊水地(黒髪地区)	20	黒髪校区 12, 200人	30
	遊水地クリーンアップ作戦(清水地区)	3月11日 8:00	遊水地(清水地区)	110	清水地区 11, 000人	30
小計				176		121
②防災・減災の住民啓蒙に関する事業	学童勉強会	1月19日 13:30	高平台小学校	110	高平台小学校 6年生	250
	学童勉強会	1月30日 13:30	壺川小学校	55	壺川小学校 6年生	206
小計				165		456

③川を生かした 地域づくり事業	花壇整備（小菊）	2月18日 9:00	遊水地 （高平台地区）	20	高平台校区 13、100人	121
	花壇整備（小菊）	2月18日 9:00	遊水地 （壺川地区）	20	壺川校区 8、900人	100
	花壇整備（小菊）	2月19日 9:00	遊水地 （黒髪地区）	20	黒髪校区 12、200人	100
	花壇整備（小菊）	2月19日 9:00	遊水地 （清水地区）	20	清水地区 11、000人	100
小計				80		421
④流域住民及び 関係機関との ネットワーク事業	ウォーキング大会	中止 （コロナ禍）		0		0
小計				0		0
合計				421		998

令和4年度 活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

NPO法人坪井川遊水地の会

科目	金額 (単位:円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	0	
地区負担金 20,000円/地区×4地区	80,000	80,000
2 受取寄附金		
受取寄附金 (団体、個人より)	373,870	373,870
3 受取助成金等		
受取民間助成金(わくわく基金)	100,000	
受取民間助成金(セブンイレブン財団助成)	377,688	
受取民間助成金(いっぽんの木財団)	220,000	
受取助成金 計 ①	697,688	697,688
4 事業収益		
事業収益(当NPO法人は収益事業は無し)	0	0
5 その他収益		
受取利息	0	
雑収益	0	
経常収益計 ②		1,151,558
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
1) 給料手当	0	
2) 臨時雇賃金	156,000	
3) 賃金	40,000	
人件費計 ③	196,000	156,000
(2) その他経費		
4) 旅費交通費	10,500	
5) 通信運搬費	36,218	
6) 謝金	60,000	
7) 印刷製本費	25,700	
8) 消耗品費	550,043	
9) 広報費	17,460	
10) 委託費	79,620	
11) 会議費	7,000	
12) 賃借料(リース)	599	
13) 雑費	15,852	
その他経費計 ④	802,992	
事業費計 ⑤=③+④		998,992
2 管理費		
(1) 人件費	0	
1) 給料手当	0	
2) 臨時雇賃金		
3) 賃金	0	
人件費計 ⑥	0	
(2) その他経費		
4) 旅費交通費	0	
5) 通信運搬費	0	
6) 謝金		
7) 印刷製本費	0	
8) 消耗品費	0	
9) 広報費	125,812	
10) 委託費	0	
11) 会議費	0	
12) 賃借料(リース)	125,812	
13) 雑費		
その他経費計 ⑦		125,812
管理費計 ⑧=⑥+⑦		125,812
経常費用計 ⑨=⑤+⑧		1,124,804
当期経常増減額 ⑩=②-⑨		26,754
III 経常外収益		
過年度損益修正益	9,299	9,299
経常外収益計 <増額修正>	0	9,299
IV 経常外費用		
過年度損益修正損 <減額修正>		0
経常外費用計		
当期正味財産増減額 ⑪=⑩+		36,053
前期繰越正味財産額 (前期数値より)		4,701
次期繰越正味財産額		40,754

令和4年度会計貸借対照表

勘定式

2023
2022/3/31現在

NPO法人坪井川遊水地の会

科目	金額(単位:円)		科目	金額(単位:円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	57,813		短期借入金		
預金	27,373		借入金(事務局長)	200,000	
未収金	220,000		未払金(家賃)	64,432	
流動資産合計		305,186	流動負債合計		264,432
2 固定資産			2 固定負債		
土地	0		借入金	0	
家屋	0				
車両	0				
固定資産合計		0	固定負債合計		0
資産合計		305,186	負債合計		264,432
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	4,701	
			当期正味財産 増加額(減少額)	36,053	
			正味財産合計		40,754
			負債及び正味財産合計		305,186

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 (①)の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

計算書類の注記(令和 4 年度)

法人名：NPO法人坪井川遊水地の会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

固定資産は無い

(2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

活動計算書に計上

(3)ボランティアによる役務の提供

「4. 活動原価の算定に当たって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記している。

(4)消費税等の会計処理

税込み方式による

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	(1)清掃美化事業費	(2)防災、減災の住民啓蒙に関する事業費	(3)川を生かした地域づくり事業費	(4)流域住民及び関係機関との交流ネットワーク事業費	合計
(1) 人件費					
1) 給料手当	0	0			0
2) 臨時雇賃金	0	156,000	0	0	156,000
3) 賃金	0	40,000	0	0	40,000
人件費計	0	196,000	0	0	196,000
(2) その他経費					
4) 旅費交通費	10,500	0	0	0	10,500
5) 通信費	36,218	0	0	0	36,218
6) 謝金	40,000	20,000			20,000
7) 印刷製本費	0	25,700			25,700
8) 消耗品費	28,098	129,029	392,916		550,043
9) 広報費			17,460		17,460
10) 委託費		79,620			79,620
11) 会議費					0
12) 賃借料	7,000				7,000
13) 雑費		5,689	10,762		16,451
その他経費計	121,816	260,038	421,138	0	762,992
合計	121,816	456,038	421,138	0	998,992
助成分類	わくわく基金	いっぽんの木	セブンイレブン財団助成		

3. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	156,959	100,000	56,959	200,000
合計	156,959	100,000	56,959	200,000

令和4年度財産目録
2023/3/31現在

NPO法人坪井川遊水地の会

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	57,813		
普通預金 (肥後銀行熊本市役所支店)	27,373		
未収金 (助成金)	220,000		
流動資産合計		305,186	
2 固定資産			
土地	0		
備品	0		
.....			
.....			
固定資産合計		0	
資産合計			305,186
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金 (肥後銀行)	0		
借入金(事務局長)	200,000		
未払い金	64,432		
流動負債合計		264,432	
2 固定負債			
.....	0		
.....	0		
固定負債合計		0	
負債合計			264,432
正味財産			40,754

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。